

Fly High

大志をいだけ！

国立市立国立第八小学校 研究便り
校長 牧野 陽一郎
No. 4 平成29年9月19日
国立第八小学校 研究部

『Fly High 大志をいだけ！』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。今回は、第3回の研究授業の様子をお知らせします。

1年生 『なつだ あそぼう ～みずで あそぼう～』 7月7日(月)

1学期最後の研究授業は、1年生の生活科で「みずであそぼう」の単元でした。児童の希望をもとに、シャボン玉グループと水鉄砲グループに分かれて遊びました。子供たちは、たくさん用意されている道具や材料を見て、楽しそうに、そして、意欲的に活動していました。

「もっと〇〇できるようなシャボン玉（水でっぼう）をつくろう」というめあてをもち、一人一人がワークシートに書いたことをためしながらか遊びました。容器をかえたら水鉄砲がうまく飛んだ。ストローをたばねたら、一度にたくさんシャボン玉ができた、と一人一人が書き留めました。グループの友達とも話し合い、考えを深めることができました。



研究授業の見どころ

2年生『うごく うごく わたしのおもちゃ』9月21日(木)午後1:30～

2年生は風やゴムなど身近にあるものを使って、動くおもちゃを作ります。友達と工夫を教え合ったりしながら、よりよく動くように改良していきます。そして、動くおもちゃの面白さや不思議さを実感し、みんなで遊びを楽しむことができるようにしていきます。

研究授業では、前時に見本のおもちゃで遊んだ経験から、ぴよんうさぎや、ヨットカーについて、「もっと遠くに跳ぶにはどうしたらよいのか」「より長く走るにはどうしたらよいのか」を考え、おもちゃを改良し、さらに考えたことが正しいか遊んでみるという活動を行う予定です。3年生からの理科の学習につながる活動を目指していきたいと考えています。多くのご参観をお待ちしています。